

大阪教育大学附属特別支援学校

校長 須田 正信



ごあいさつ

大阪教育大学附属特別支援学校のHPにお越し頂きまして、ありがとうございます。

平成 30 年 4 月 1 日付けで国立大学法人大阪教育大学附属特別支援学校 第 17 代目校長に赴任しました須田正信でございます。この度、大阪教育大学教育学部特別支援教育講座特任教授との併任を拝命しました。難しいミッションですが大学の研究と学校現場との両立を果たすべく努力する所存です。どうかよろしくお願い申し上げます。

私は、この 3 月まで大阪人間科学大学健康心理学科特任教授として特別支援教育を目指す学生の育成を図ってまいりました。また、大阪教育大学には非常勤講師として府立支援学校在籍中ながら平成 19 年度から特別支援教育に関連する講義科目(肢体不自由教育総論・重複障害教育論・情緒障害教育論)を担ってきました。このような中で、大阪府の支援学校の校長経験(府立交野支援学校・府立寝屋川支援学校・府立堺支援学校)を踏まえ、国における今後のインクルーシブ教育システムの構築における「ともに学びともに生きる」教育の推進に微力ながら努力してきたところです。

さて、特別な支援を必要とする子どもの教育を巡っては、今後のインクルーシブ教育システムの構築に寄るところが多いと思います。大阪教育大学附属特別支援学校のミッションとしては、新たな特別支援教育の研究の構築と共に「特別支援学校のセンター的機能の発揮」が求められています。附属学校園や地域の学校園との障がい理解を含む「交流及び共同学習」や様々な特別なニーズを持つ子どもへの支援体制や具体的な支援に関する教員間との連携が求められています。このような期待に応えられる附属特別支援学校の専門性を今後とも発揮して参りたいと思います。

どうか、皆様のより一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。